一般質問

（4～7面 中段まで）

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は23人48件の一般質問がありました。（他はその他の質問）

※会派名は一部略して掲載しています。
市政会…府中市議会市政会　フォーラム…府中市議会市民フォーラム（立憲民主党・都民ファーストの会・無所属）　日本共産党…日本共産党府中市議団　維新…日本維新の会　ネット…生活者ネットワーク

二次元コードから各議員の一般質問の録画映像をご覧いただけます。



秋山としゆき（市政会）

市立小・中学校のプール整備の検討状況は

議員　市は、「市立小・中学校整備方針」において、今後、屋外プールは整備せず、屋内プール拠点の整備等を検討するとしている。そこで、教育課程における水泳授業の重要性について聞きたい。

教育長　水に慣れ親しみ、泳力を身に付けることで、身の安全を確保するための行動が取れるようになると考えている。このことから、実技指導が確実に実施できるよう、施設環境の整備等に努めていく。

議員　同方針に基づく検討状況は。

学校施設整備担当参事　プールの屋内化・集約化等に係る具体的な取組を示すものとして、整備計画の策定に向けた検討を進めている。

他「ハクビシン・アライグマ」「クビアカツヤカミキリ」等の外来生物やネズミ等による、生活環境や農作物被害の現状について



おぎの雄太郎（市政会）

「みんチャレ」とふちゅPayを連携する考えは

議員　フレイル予防の取組の成果を聞きたい。

市長　重要な施策の一つとして位置付け、運動、栄養と口腔ケア、社会参加の三つの柱に基づき、様々な取組を推進している。同取組は身体機能の維持向上だけでなく、孤立防止等にもつながり、健康寿命延伸に向けて一定の成果を上げているものと認識している。

議員　インセンティブを活用したフレイル予防の取組として、スマホアプリ「みんチャレ」とふちゅPayを連携する考えは。

福祉保健部長　フレイル予防には運動習慣の定着と継続的な社会参加につながる仕組みが重要と考えており、地域経済の活性化にも資するふちゅPayの活用も視野に入れながら、より効果的な手法を検討していく。

他災害時におけるトイレ環境について



大室はじめ（市政会）

学校施設における熱中症リスクに対する認識は

議員　学校施設における熱中症リスクに対する認識を聞きたい。

学校施設整備担当参事　近年の気候変動に伴い、児童・生徒の生命、健康に重大な影響を及ぼすリスクは高まっており、遮熱カーテン設置等の対策を進めているが、根本的な改善には空調設備の更新を検討すべきと考えている。

議員　空調設備の更新に補助金を活用する考えは。また、整備手法や事業者選定の考え方について聞きたい。

学校施設整備担当参事　国や都の補助金を活用し、財政負担の軽減を図る必要があると認識している。

また、費用対効果や品質の観点等から最適な整備手法を選択しつつ、市内事業者の参入機会が阻害されないよう配慮していきたい。

他将来の税源を生み出す産業振興と、稼ぐまち・府中の実現について



手塚としひさ（フォーラム）

粗大ごみの直接搬入の再開等の考えは

議員　四谷6丁目にあるリサイクルプラザについて、建替え・大規模改修等が予定されていたが、実施に至っていない理由と今後の予定を聞きたい。

環境担当参事　新施設整備の検討を進めており、総合評価一般競争入札を実施したが、応募辞退により2回連続で入札不調となった。

今後は、新施設整備を当面見送ることとしたことから、現施設の機能維持を基本として対応していく。

議員　粗大ごみの収集期間短縮の現状と対策、また、直接搬入の再開等の考えは。

環境担当参事　収集までの期間は、予約状況等を注視しながら改善に努めている。また、直接搬入の再開は、施設の安全性等を踏まえ、引き続き検討していく。

他高齢者支援の充実について●府中基地跡地活用について



▲地域全体で犯罪被害者等を支えます



▼粗大ごみの収集期間短縮に努めています



ゆうきりょう（自由クラブ）

シルバーパス購入費補助を導入してはどうか

議員　荒川区では、シルバーパス購入費補助を実施しているが、本市でも高齢者の移動支援やフレイル予防として導入してはどうか。

福祉保健部長　高齢者の移動支援は、外出機会の確保や社会参加の促進につながり、フレイル予防等の観点からも重要と認識している。

一方で、支援が必要な閉じこもりがちな方には、地域活動等への参加を促す取組自体が大切であることから、既存事業等を着実に推進しながら、他自治体の取組を参考に、効果的な施策を研究していく。

他改正労働施策総合推進法の施行に伴う、民間企業におけるカスタマー・ハラスメント対策について●高齢社会を見据えたペットの飼育問題及び動物愛護相談支援窓口と受入れ体制の整備などについて●京王線東府中駅2号踏切の当面する安全対策について



稲津　憲護（フォーラム）

犯罪被害者等支援の条例制定について検討状況は

議員　犯罪被害者等支援に関する条例制定について、現在の検討状況を聞きたい。

市長　条例制定に向けた有識者会議を速やかに設置するため、必要な経費を盛り込んだ補正予算案を本定例会に提出している。

今後は、先行自治体の取組や関係機関との役割分担等も参考にしながら、犯罪被害者等が再び安心して暮らせる地域社会の実現に向け、本市にふさわしい支援の仕組みづくりに取り組んでいく。

議員　有識者会議の設置時期と答申までのスケジュールについて聞きたい。

市民協働推進部長　根拠規定の制定や委員選定を行った上で、令和9年1月頃の設置を見込んでいる。その後、6月までに4回の会議を開催し、6月中に答申を受けることを想定している。